

VB342

ウェブ会議用 USB カメラ
サウンドバータイプ
ユーザーマニュアル



米国連邦通信委員会（FCC）のステートメント



本製品は、FCC 規定の 15 条項に準拠してクラス A デジタルデバイスの制限に関する試験を実施し、その準拠が検証されています。これらの制限は商業環境で使用した場合に、有害な電波干渉から適正に保護することを目的としています。この装置は電波エネルギーを発生、使用、放射し、ユーザーズマニュアルに従って設置、使用しない場合は無線装置に干渉する可能性もあります。ただし、住宅地域で使用する場合、有害な干渉を起こす可能性があり、その場合ユーザーは自身の費用負担で干渉防止対策を講じることを求められます。

FCC 警告: コンプライアンス責任組織よって明示的に許可されていない変更または修正を行った場合、本機器を操作するユーザーの権利が無効になる場合があります。

本デバイスは、FCC 規則 Part 15 に準拠しています。動作は、次の 2 つの条件に従います。

- (1) 本デバイスは有害な干渉の原因とならないものでなければなりません。
- (2) 本デバイスは、望ましくない動作の原因となる干渉に対応する必要があります。

警告: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

免責事項: 本文書は、本文書が公開された時点での製品情報と仕様を編集および公開したものです。本文書の内容と文書内で説明されている製品の仕様は事前の通知無く変更されることがあります。AVer は、予告なくそのような変更を行う権限を有します。AVer やその関連会社は:(1) この文書の情報の完全性もしくは正確性を保証することはありません。(2) この情報の利用や信頼について責任を負うものではありません。AVer は、本書内の情報を信頼したことによるいかなる損害（間接損害を含む）にも責任を負うものではありません。

商標

「AVer」は AVer Information, Inc. の登録商標です。ここで使用されているその他の商標は説明だけを目的としており、それぞれの登録商標は各製造メーカーに帰属します。

著作権

本書は AVer Information Inc. が著作権を保有します。本書は AVer Information Inc. 及び アバー・インフォメーション株式会社から事前に文書による許諾を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複製、送信、複写、翻訳、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。本書に記載された情報は予告なしに変更される場合があります。

注意

本書に記載された情報については十分に信頼性が確認されていますが、記載内容の誤りについては、一切責任を負いません。本書に記載された情報は予告なしに変更される場合があります。

警告

火事や感電のリスクを避けるため、本製品を雨や湿気にさらさないでください。承認されていない変更が本製品に加えられている場合は、保証が無効になります。

リモコンの電池に関する安全上の注意

- 電池は湿気のない涼しい場所に保管してください。
- 使用済みの電池をゴミ箱に捨てないでください。使用済みの電池は、各自治体の指定する処分方法に従って適切に処分してください。
- 長時間にわたって電池を使用していない場合は取り外してください。漏電と腐食により、リモコンが破損する恐れがあります。
- 古い電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。
- 異なる種類の電池を一緒に使用しないでください。(アルカリ、マンガン (炭素亜鉛)、または再充電可能 (ニッケルカドミウム))
- 電池を火で燃やして処分しないでください。
- 電池の端子をショートさせないでください。

製品保証 規定

カメラ、スピーカーフォン:ご購入日より3年間

付属品(上記以外同梱品):ご購入日より1年間

※製品の故障時、ご購入いただきました弊社製品販売代理店まで、修理対応をご依頼ください。

製品保証対象外 規定

以下の場合には製品保証の対象とはなりません。予めご了承下さい。

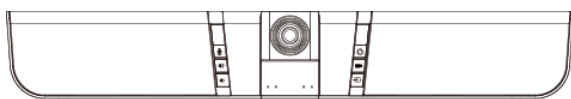
- ・修理ご依頼の際、ご購入日・ご納品日を証明する納品書がご提示を頂けない場合
- ・中古品でご購入された場合
- ・火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
- ・お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- ・接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- ・弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
- ・その他弊社が無料修理の対象外と判断した場合

目次

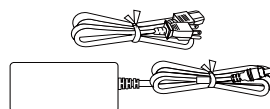
パッケージ内容.....	1
各部の名称.....	2
VB342 本体.....	2
カメラ部のパン・チルト操作(上下左右の首振り機能).....	3
VB342 カメラ部は左右 40° ・上下 15° の角度で.....	3
カメラを上下左右に動かすことができます。.....	3
カメラの操作には付属リモコンを使用します。操作リモコン	3
VB342 のセットアップ.....	6
デバイス接続.....	6
VB342 の使用方法.....	9
ビデオ通話を開始する.....	9
本体 LED の状態表示.....	9
AVer PTZ アプリ.....	10
PTZ アプリのインストール.....	10
AVer PTZ アプリの使用.....	10
フルスクリーンモード.....	17

パッケージ内容

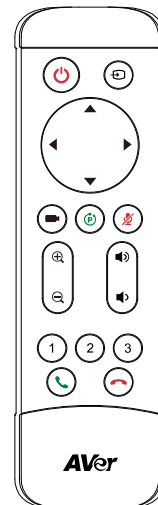
1



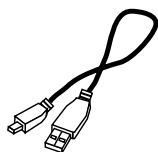
2



3



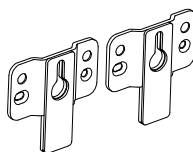
4



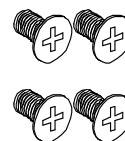
5



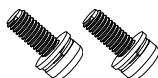
6



7



8



9



10

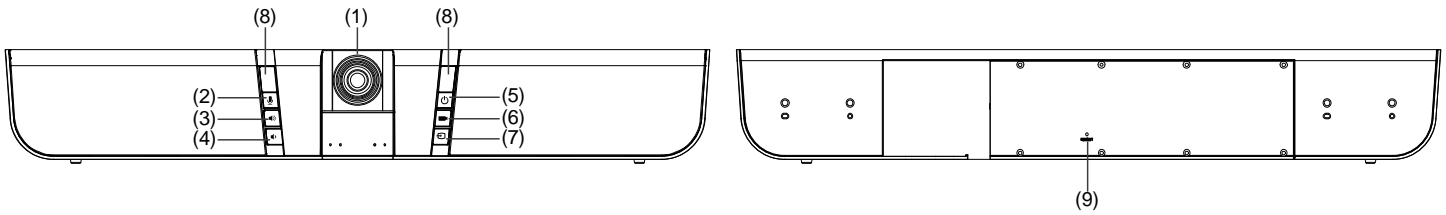


- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1. VB342 本体 | 6. 壁掛け用金具 |
| 2. 電源ケーブル・電源アダプタ | 7. 壁掛け用ネジ(x4) |
| 3. 操作リモコン | 8. TV マウント用ネジ(x2) |
| 4. USB ケーブル | 9. マウントゴム(x 2) |
| 5. USB Type-C - USB Type-A 変換アダプタ | 10. クイックガイド |

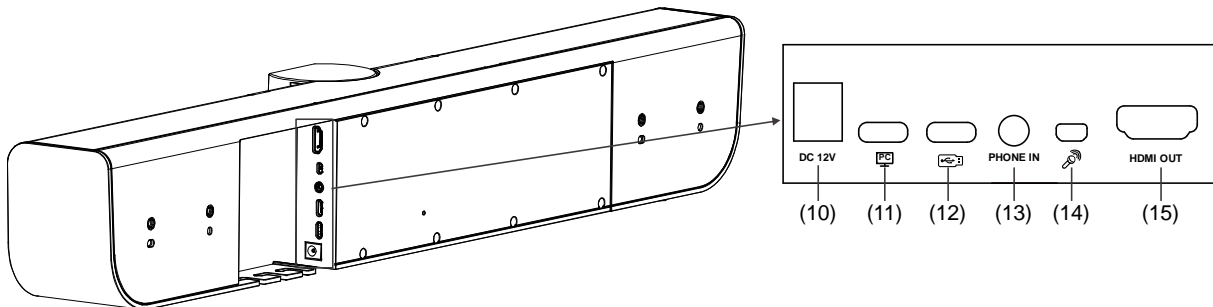
[注意] 電源コードは販売国の標準の電源コンセントにより異なります。

各部の名称

VB342 本体

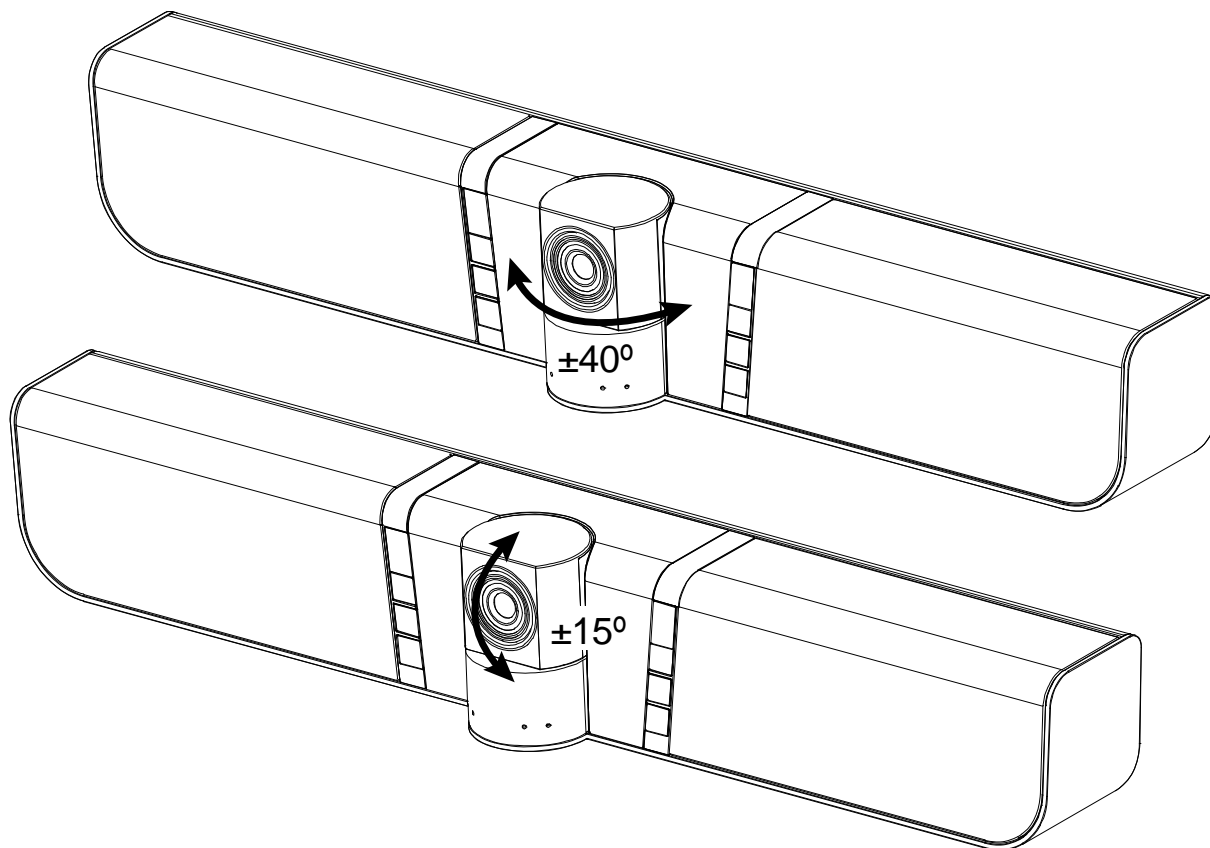


(1)	カメラ	(6)	プリセット
(2)	ミュート切替	(7)	オーディオイン
(3)	音量を上げる	(8)	リモコン受光部
(4)	音量を下げる	(9)	リセットボタン
(5)	電源ボタン		



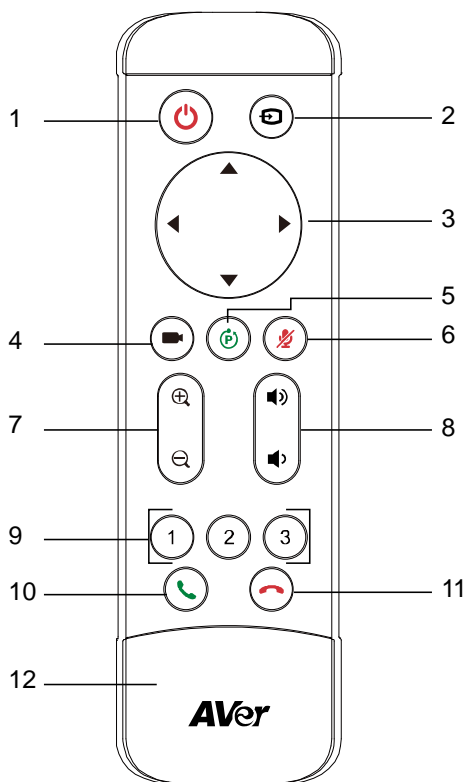
(10)	電源差込口	(14)	マイク入力端子
(11)	USB ポート (PC 接続に使用)	(15)	HDMI 出力端子
(12)	USB ポート	(13)	PHONE IN 端子

カメラ部のパン・チルト操作(上下左右の首振り機能)



VB342 カメラ部は左右 40° ・上下 15° の角度で
カメラを上下左右に動かすことができます。
カメラの操作には付属リモコンを使用します。

操作リモコン



機能	説明
1. 電源ボタン	電源のオン/オフ
2. 音声入力ソース切り替え	音声入力ソースの切り替え
3. パン・チルト	カメラのパン・チルト操作 (上下左右のカメラ首振り)
4. プリセットポジション ホットキー	一回押すと、プリセットポジション 1 に移動。二回押すとプリセットポジション 2 に移動します。三回押すとプリセットポジション 3 に移動します。
5. プリセット	[カメラ位置の保存・呼出] メッセージが画面に表示されるまでプリセット ボタンを長押しします。プリセット ボタン 1~3 を選択して、現在のカメラの位置を保存します。プリセットボタンとプリセット登録ボタン (1~3) を押すと、保存された位置にカメラが移動します。
6. マイクのミュート・ミュート解除	内蔵マイクのミュート・ミュート解除操作を行います。
7. ズームイン/ズームアウト	カメラ映像のズームイン/ズームアウト操作を行います。
8. 音量調節	音量を調節します。 (上ボタン: 音量+ 下ボタン: 音量-)
9. プリセット登録ボタン	プリセットボタンとプリセット登録ボタンを押すと、プリセットポジションが設定されます。 ボタンを押すと、プリセットポジションに移動します。
10. 通話/応答*	電話に応答または発信をします。
11. 終了*	通話を終了します。
12. 電池カバー	電池を入れるときは、 ここを押し下げて開けます。

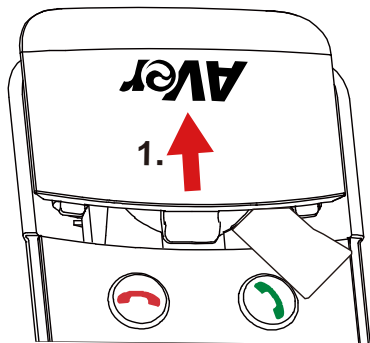
* この機能を使用するには AVer PTZApp が必要です。

*Skype プラグインを有効にする必要があります。

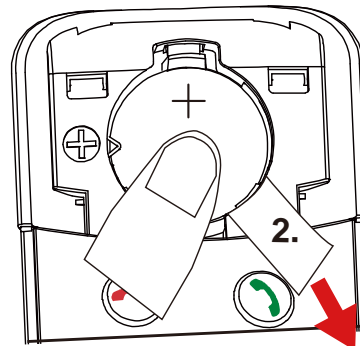
リモコン電池について

[注] 初回利用時リモコンの絶縁フィルムを引き抜き、ご利用ください。

1. リモコン カバーを後方に押し下げます。



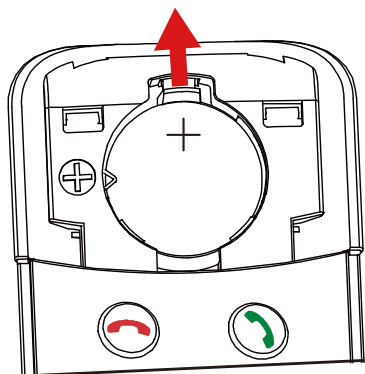
2. 電池を軽く抑え、絶縁フィルムを完全に引き抜いてください。



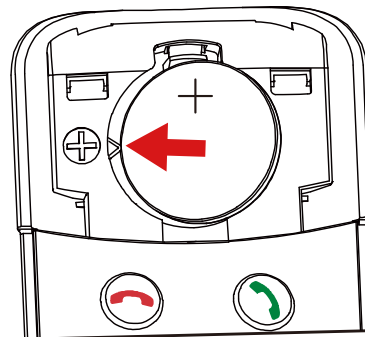
電池の交換

1. 交換する電池を取り外します。

電池を取り外す場合、電池カバーを矢印の方向にスライドしてください。

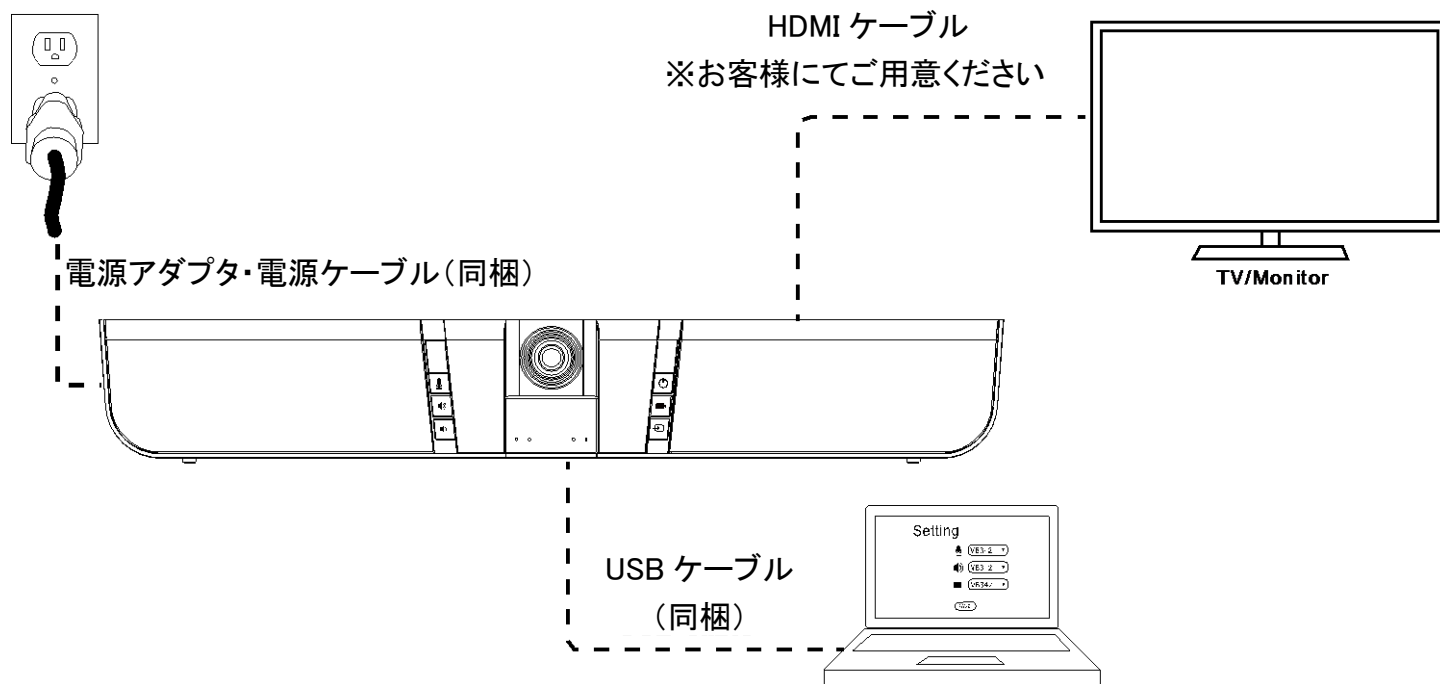


2. 新しい電池 (CR232) をリモコンに入れ、電池カバーをスライドして閉じてください。



VB342 のセットアップ

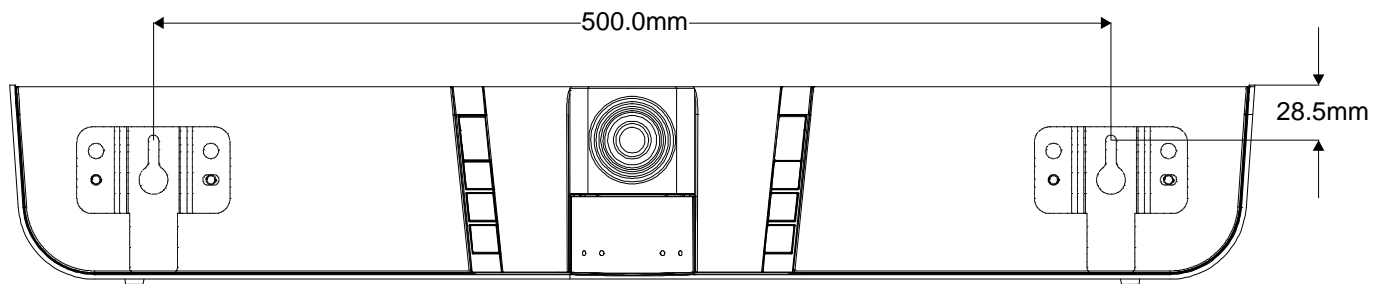
デバイス接続



1. USB ケーブルを使用して VB342 とパソコンを接続します。使用するパソコンの端子が USB Type-C のみの場合、同梱の Type-C - USB Type-A アダプターをご利用いただくことで接続が可能です。
2. 電源投入後、カメラ部が回転し、電源 LED が青色に点灯します。
3. VB342 に接続されているパソコンに AVer PTZAPP をインストールします。
このアプリは、カメラのパラメーターの調節およびセットアップに使用できます。(AVer PTZ アプリの節を参照)
4. 通話を開始するには、Web 会議ソフトウェア (Skype™, Microsoft® Lync, Google Hangouts™, FaceTime®, Cisco Webex®, BlueJeans, Vidyo®, V-CUBE ミーティング™, LiveOn, EyeVision, TeleOffice など)を実行し、既定のビデオ・音声デバイスとして VB342 を指定します。

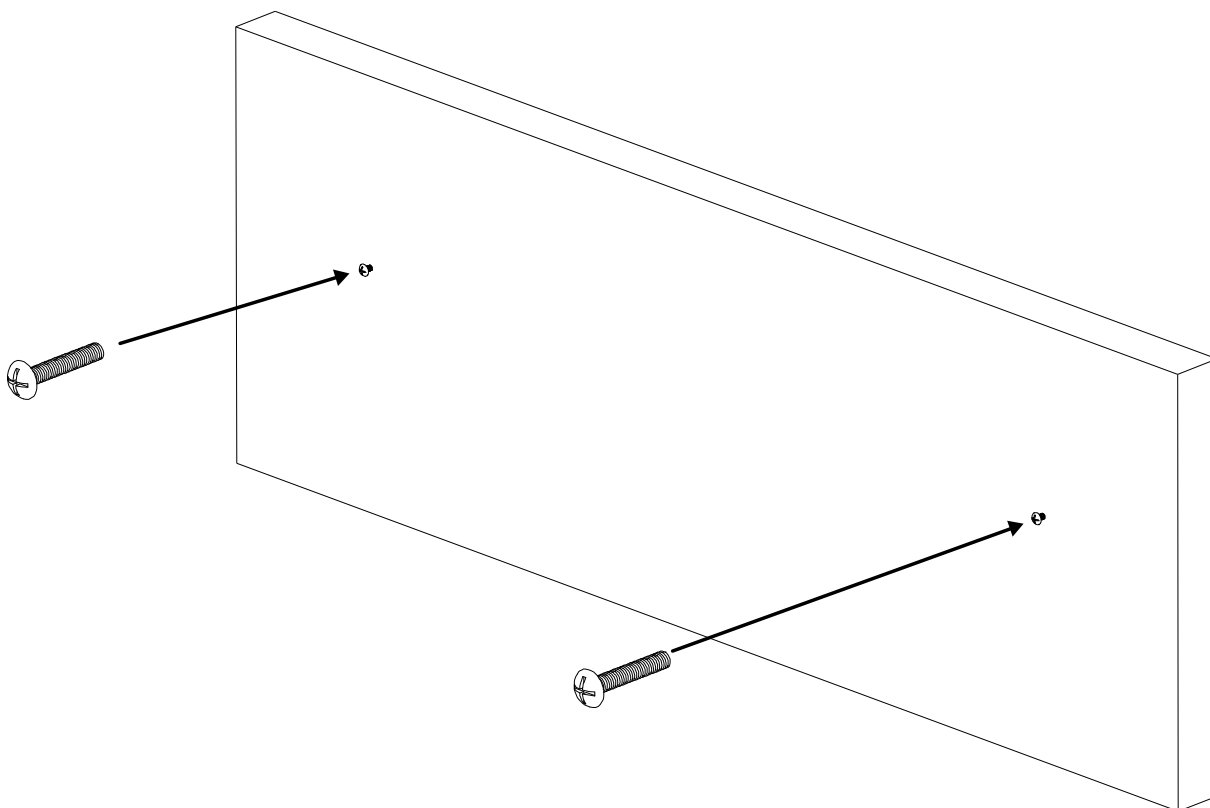
壁掛け設置について

1. 下図の寸法に従い、壁掛け用の穴を壁に空けます。

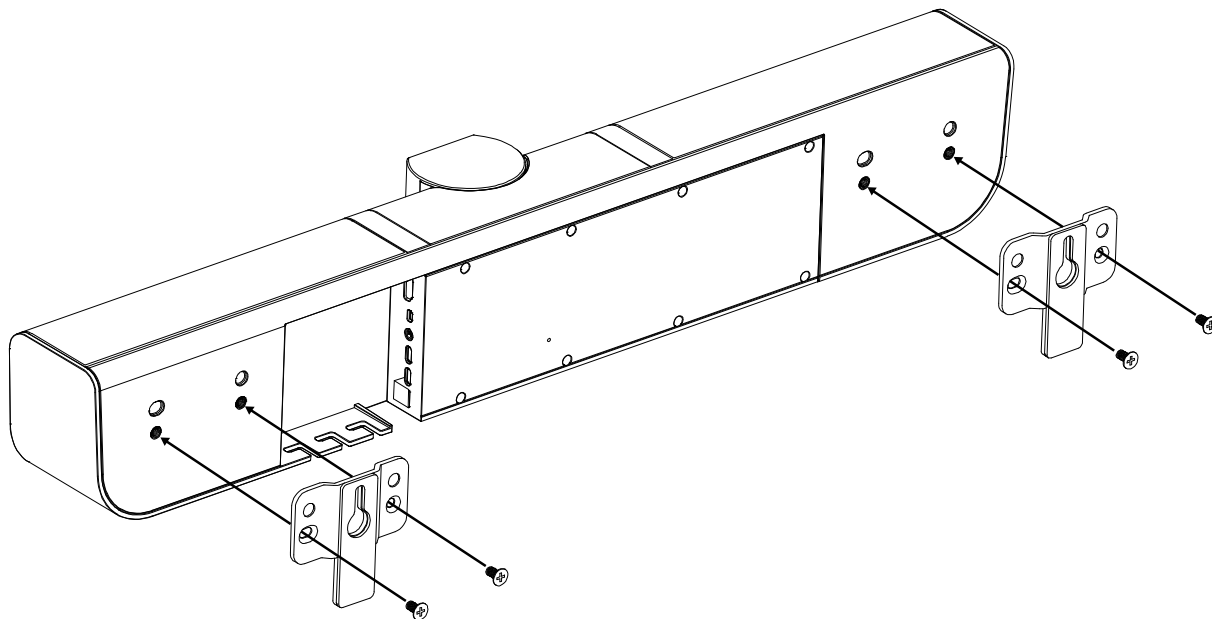


2. 設置する壁に二つの穴を開け、ネジを穴に入れます。

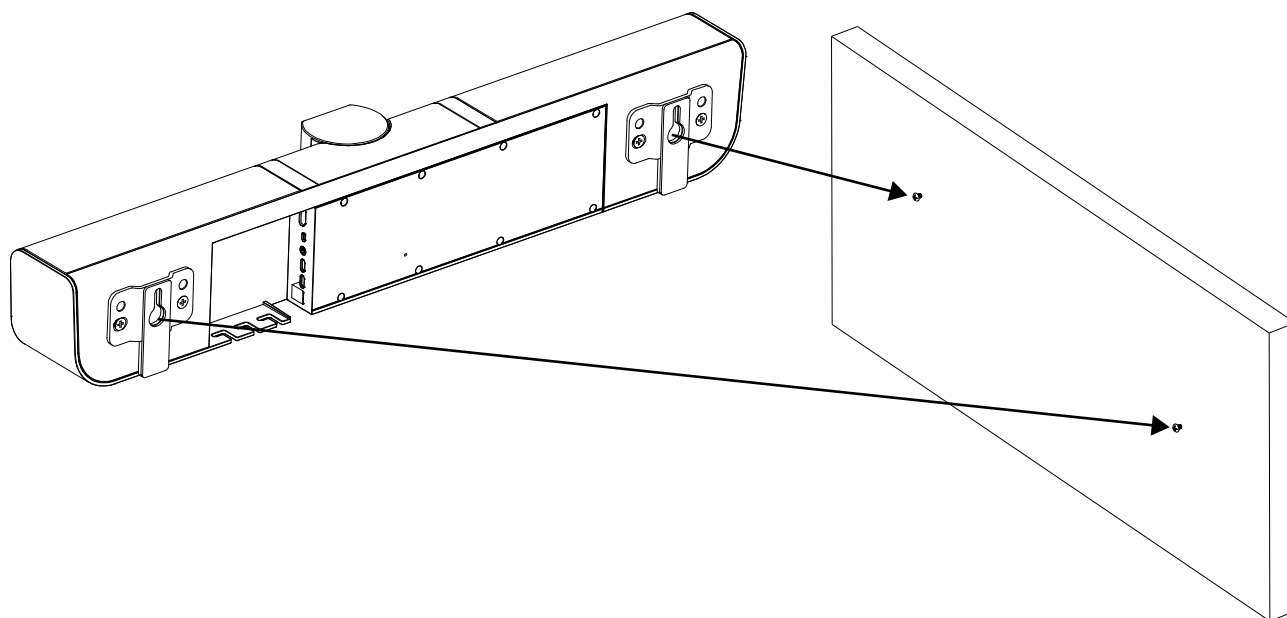
※VB342 を壁に掛けるため完全にネジを壁に入れず、ネジと壁の間隔を空けてください。



3. VB342 ユニットに壁掛け用金具を取り付けます。



4. 壁に取り付けたネジと VB342 本体を掛け、壁に固定します。



VB342 の使用方法

ビデオ通話を開始する

1. VB342 と PC/パソコンが接続されており電源ランプが点灯していることを確認してください。
2. 通話を開始するには、ビデオアプリケーション(Skype™, Microsoft® Lync, Google Hangouts™, FaceTime®, Cisco Webex®, BlueJeans, Vidyo®, V-CUBE ミーティング™, LiveOn, EyeVision, TeleOffice など)を実行し、既定のビデオおよびオーディオデバイスとし VB342 を選択します。
3. ビデオアプリケーションで VB342 カメラを既定のカメラとして設定します (ビデオアプリケーションのユーザーガイドを参照)。これで通話を開始することができます。
4. VB342 はプラグアンドプレイのミーティングカメラです。システムには特別なドライバーは必要ありませんが、より使いやすくするために AVer PTZ アプリをインストールすることを推奨します。AVer PTZ アプリのインストール方法および使い方についての詳細は、本ユーザーマニュアルの AVer PTZ アプリの章をご覧ください。

本体 LED の状態表示

ステータス	LED
電源	オン: 青点灯 オフ: 赤点灯
ミュートモード	ミュート: 赤点灯 ミュート解除: 青点灯

AVer PTZ アプリ

PTZ アプリのインストール



<http://jp.aver.com/> 左記 URL [お客様サポート] > [ダウンロードセンター] > [テレビ会議] > [ミーティングカメラ] を選択し、AVer PTZ アプリをダウンロードします。

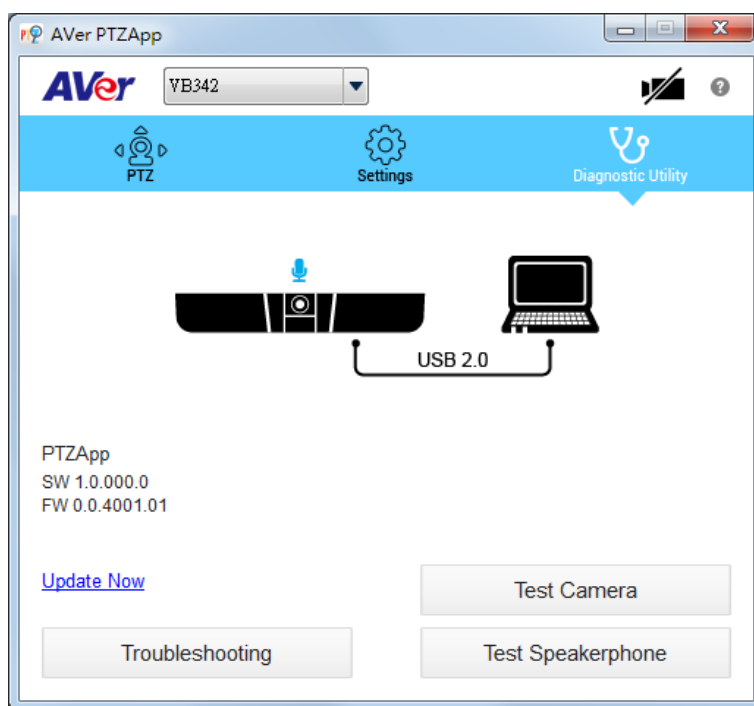
ダウンロード完了後、ファイルをダブルクリックして、画面の指示に従ってインストールを完了させてください。

※インストール中に [Skype プラグイン] オプションを選択するようにしてください。

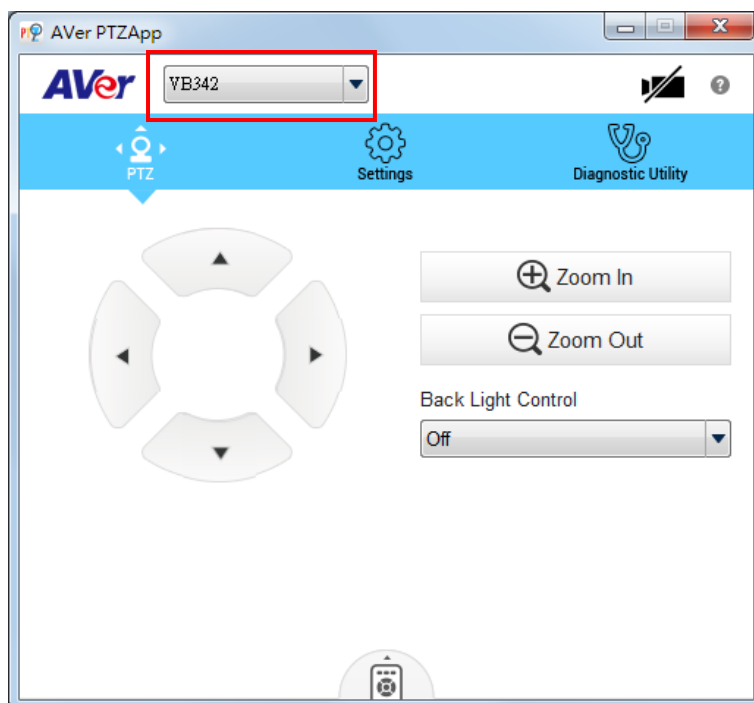
AVer PTZ アプリをインストール後、PTZApp のアイコンをダブルクリックしアプリケーションを実行してください。

AVer PTZ アプリの使用

1. 通話アプリを実行後、プラグインリクエストが表示されます。
プラグインを承認後、AVer PTZ アプリとリモコンで通話アプリ中のカメラを操作可能になります。
インストール中に Skype プラグインをチェックした場合は、プラグインリクエストが Skype に表示されます。
Skype プラグインリクエストをクリックし、プラグインを承認後、リモコンの  と  の機能が有効になります。
2. ビデオ通話中にカメラのパン、チルト、ズームイン/ズームアウト操作、バックライト補正機能を有効/無効にすることができます。
3. 初回利用時、接続状況やカメラのステータスのチェックと、カメラのパラメーターのセットアップを行うことができます。各機能を以下に記載します。



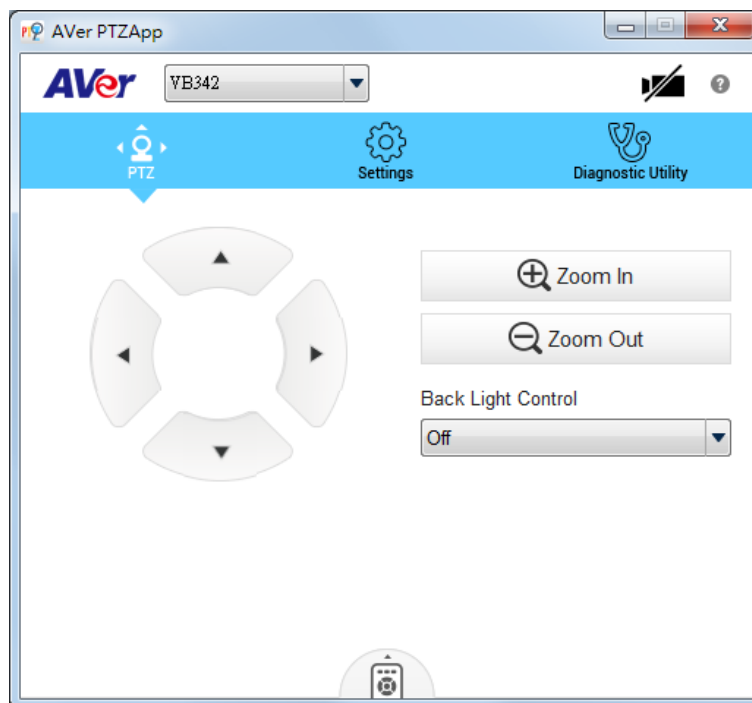
- **現在選択されているデバイス:** PTZApp が認識している AVer 製カメラデバイス名が表示されます。1つのパソコンに複数の AVer 製カメラデバイスが接続されている場合は、ドロップダウンリストから他の AVer 製カメラデバイスを選択できます。(下図赤枠)



- **機能アイコン:** クリックすると、機能のページに切り替わります。



- PTZ:カメラのコントロール、ズームイン/ズームアウト、バックライト補正の有効/無効を行います。



- **設定:**カメラのパラメーターを設定します。設定を保存するには [Save (保存)] ボタンをクリックします。
※すべての設定を既定値に戻すには、[Factory Default (既定の設定)] ボタンをクリックします。

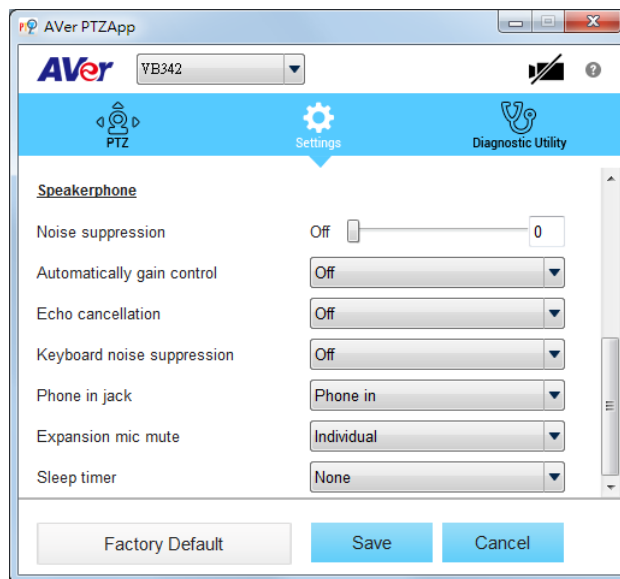
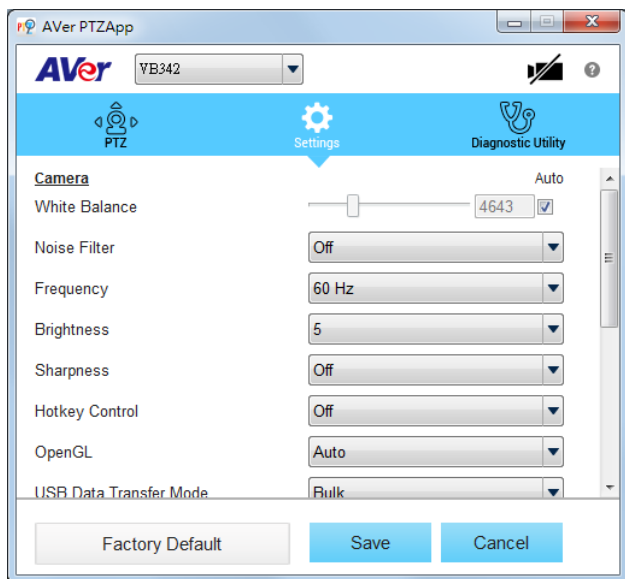
[詳細設定の項目]

ホワイトバランス、ノイズ除去、周波数、明るさ、シャープネス、反転、ミラー、ADDR、ボーレート、H.264 ストリーム、ホットキー コントロール。ADDR およびボーレート RS232 接続設定

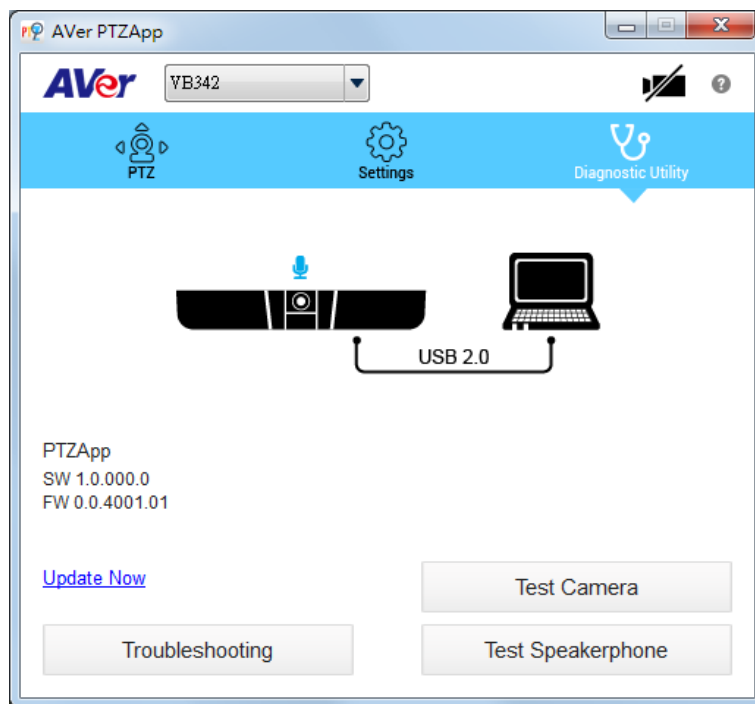
USB データ転送モード(設定)を次のように選択してください:

Windows の場合: Bulk mode

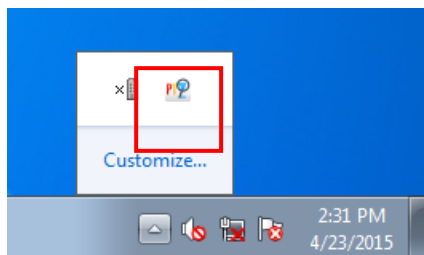
Mac OS の場合: isochronous mode





- **診断ユーティリティ:**ソフトウェアおよびファームウェアのバージョン情報とデバイス接続状況を表示します。また、カメラ、スピーカーフォン、Bluetooth モード、プレゼンテーション モードの状態をテストし、カメラのファームウェアを更新します。

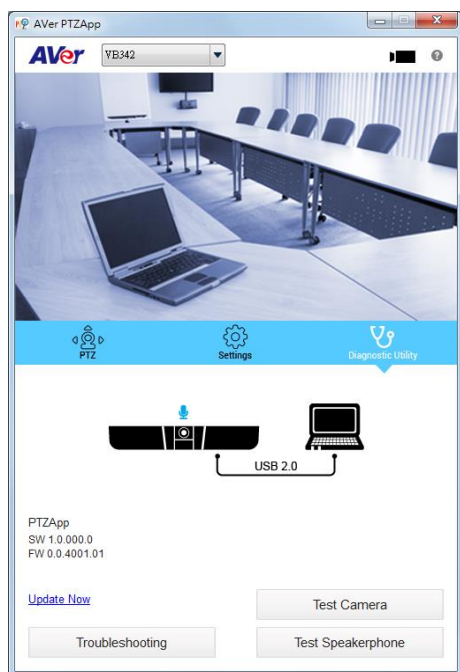


- **最小化:**アプリを最小化してシステム トレイに入れます。アプリケーションを終了するには、システム トレイのアイコンを右クリックして、[Quit (終了)] を選択します。

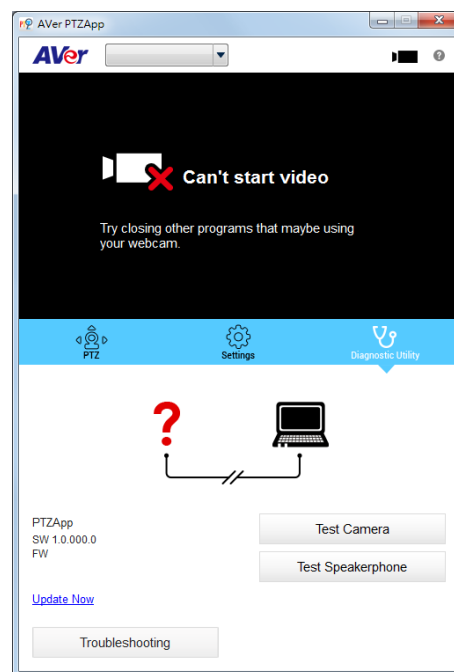


- a. **■ (カメラ):** カメラのライブビュー映像を表示します。カメラビューを閉じるには、カメラアイコンをもう一度クリックします。カメラ映像が表示されない場合は、カメラとパソコンの接続を確認し、すべての機器が正しく適切に接続されていることを確認してください。また他のカメラを使用するソフトウェアが起動していないことを確認します。

- b.  /  (カメラ): をクリックすると、カメラライブビューが表示されます。カメラライブビューを閉じるには、カメラアイコンをもう一度クリックします。ライブビデオが表示されない場合は、カメラ、パソコン/PC の接続をチェックして、すべてが正しく適切に接続されていることを確認してください。

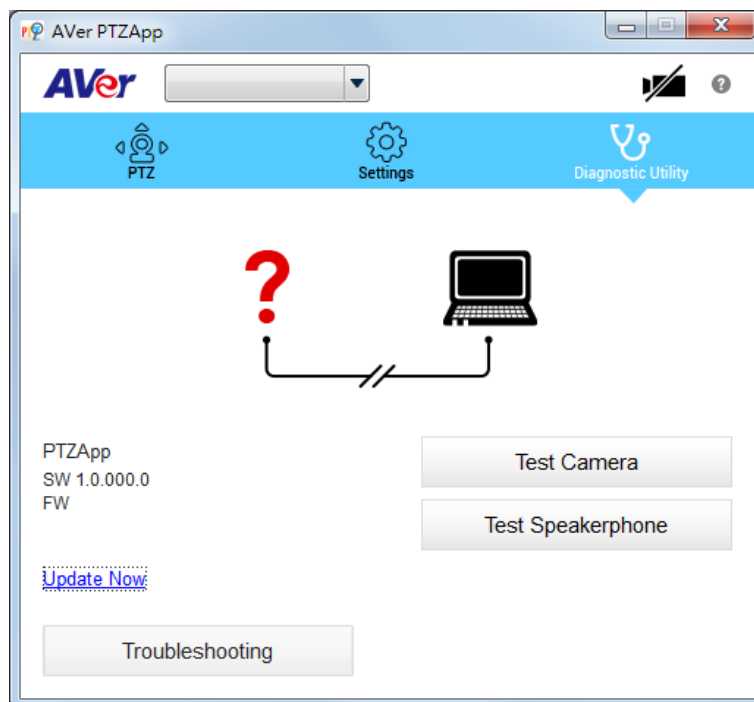


正常時




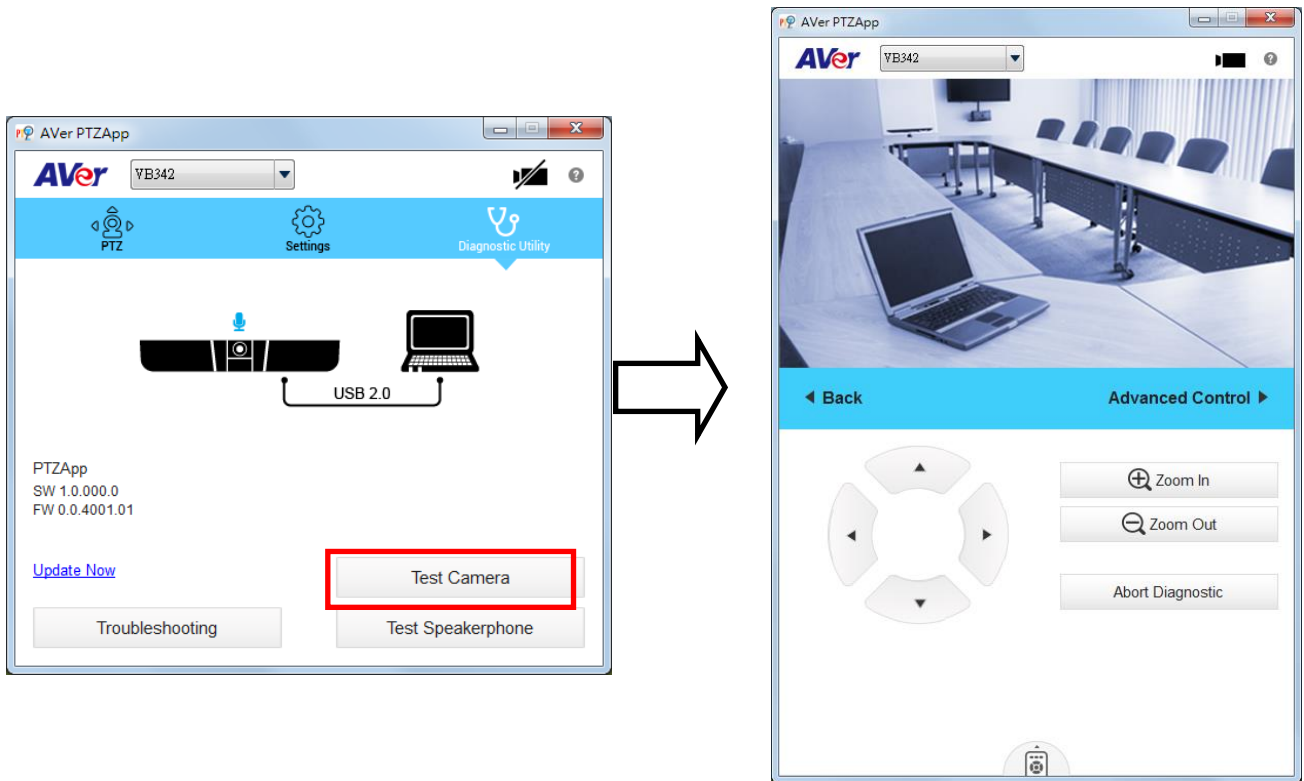
接続に異常が発生している場合

- **接続診断:** デバイスの接続状態を表示します。
カメラとパソコンが適切に接続されていないことを AVer PTZApp が検出した場合、接続に問題があることが図に示され、ビデオ出力を開始できないというメッセージが表示されます。



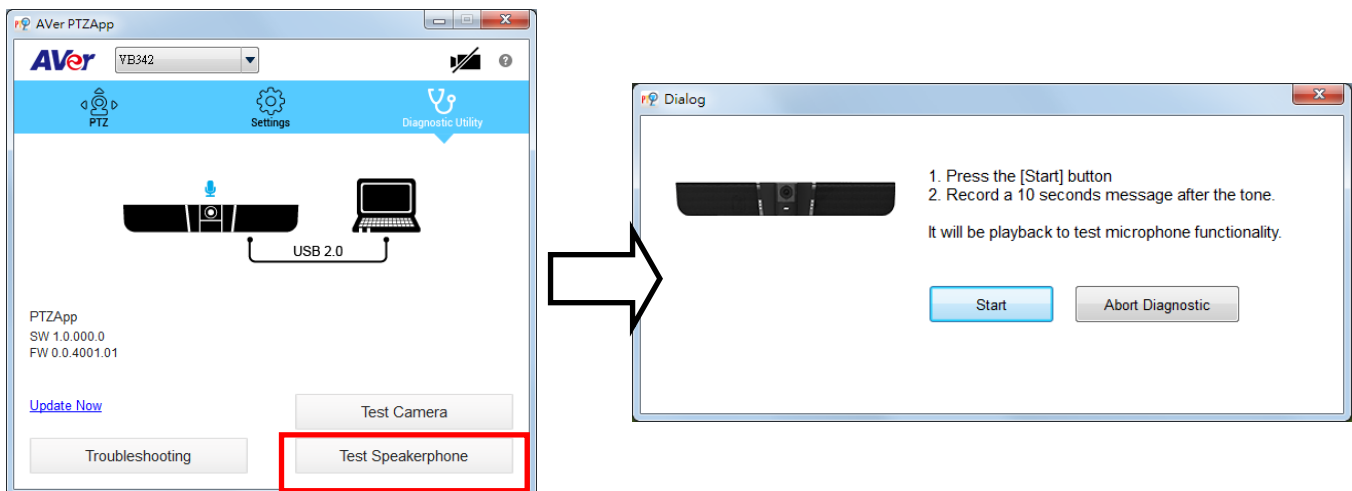
■ **カメラテスト:** ボタンをクリックして、カメラの状態を確認します。

■  をクリックしますと、カメラのライブ映像が表示されます。カメラの向きやズーム倍率を調節できます。このページを閉じるには、[診断終了]ボタンをクリックします。



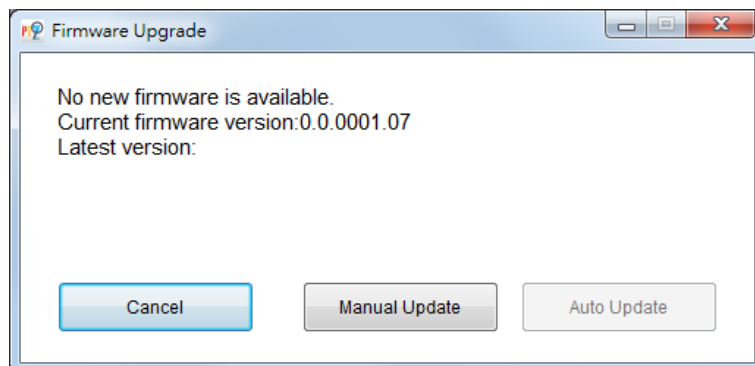
■ **スピーカーフォンのテスト:** スピーカーフォンの状態を確認します。

Start をクリックした後の 10 秒間、音声録音され、録音終了後に録音された音声は 10 秒間再生されます。正常に録音・再生がされた場合、機器に異常がないことを確認できます。

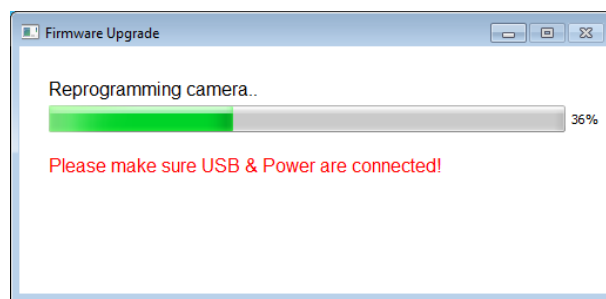
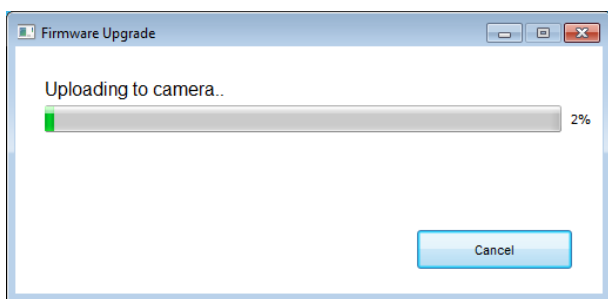


■ VB342 のファームウェアアップデート

1. PTZApp の“更新”をクリックしますと、カメラのファームウェアをアップデートができます。
2. 現在のファームウェアバージョンと利用可能な新しいファームウェアバージョンが表示されます。
※ファームウェアの自動更新にはインターネット接続が必要です。



3. 自動アップデートするには、[自動更新] をクリックします。自動的にアップデートが開始します。新しいファームウェアのダウンロード後、新しいファームウェアの書き込みを開始します。
[注] カメラのファームウェアをアップデートする前に、カメラ本体とパソコンが適切に接続されていることを確認し、処理が完了するまで接続したままにしておいてください。





新しいファームウェアをダウンロード カメラのファームウェアをアップデート



4. ファームウェアを手動でアップデートするには、弊社ダウンロードセンターよりファームウェアをダウンロード後、[手動更新] をクリックしダウンロードしたファイルを選択し、更新を開始します。

- **トラブルシューティング:** AVer テクニカルサポートに問い合わせる前にトラブルシューティングを使ってシステム情報を収集します。



フルスクリーンモード

PTZApp はフルスクリーンモード表示することができます。

画面の右下の端へマウスを移動すると、“ ”マークが表示されます。

“ ”マークをクリックすると、画面はフルスクリーンモードに切り替えます。

画面左下に方向キーが表示され、カメラ操作が可能になります。

“ ”マークを再度クリックすると、フルスクリーンモードから元の画面モードに戻ります。

